

令和4年4月

発行人：中間貯蔵・環境安全事業株式会社 東京 PCB 処理事業所



東京PCB廃棄物処理事業だより (No.69)

東京 PCB 廃棄物処理施設の運転状況について

当事業所での令和4年1月～3月の処理実績は下表のとおりです。

廃棄物の種類	1月～3月 処理完了台数	操業開始からの 処理完了台数の累計
トランス類	42台	3,797台
コンデンサ類	1,909台	83,082台

*低濃度 PCB 廃棄物については、平成25年6月に処理を完了いたしました。

令和4年度事業所方針

4月1日、年度初めにあって、JESCO 東京 PCB 処理事業所・田中所長から JESCO 社員と運転会社の東京環境オペレーション(株)社員に令和4年度事業所方針について訓示を行いました(内容は以下の通り)。

長期処理計画および長期保全計画に基づいて、安全で安定した操業と保全を確実に実行し、PCB 廃棄物の早期処理完遂をめざして取り組んで行くことを全員で確認し、実現することを誓いました。



事業所方針所長訓示

令和4年度 JESCO 東京 PCB 処理事業所方針

1. **安定・確実な操業体制**を確保し、安全で信頼される操業を維持する。
2. 多様な関係者との連携を密にして、**処理対象物の処理完了**に向けて、**着実な処理**を推進する。
3. **工程内処理残渣及び運転廃棄物**の保管量を低減する。
4. 処理施設の**長期保全計画**に基づき、健全なる**設備の保全・更新**に努める。
5. **解体撤去**に向けて、操業中から実施する**準備作業の検討・実施**に努める。

ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会

東京 PCB 処理事業部会を開催しました

3月9日、JESCO 本社を会場とし、会場および Web 参加にて2021年度第3回東京 PCB 処理事業部会(主査：永田勝也 早稲田大学名誉教授)を新型コロナウイルス感染拡大防止対策の実施およびソーシャルディスタンスを確保した中で開催しました。

部会の概要は以下のとおりです。

議題1として、2021年度下期の操業状況

議題2として、2021年度東京 PCB 処理事業所 長期処理計画(改訂版)

議題3として、2022年度長期保全計画(事業終了準備期間を含む計画)

議題 4 として、2021 年度の設備保全実施項目と 2022 年度の設備保全予定項目
 議題 5 として、2021 年度内部技術評価の結果報告と所見への対応
 議題 6 として、東京 PCB 処理事業所の解体撤去における今後の対応
 議題 7 として、東京 PCB 処理事業所内不要設備の解体撤去工事の進め方
 議題 8 として、2022 年度東京 PCB 処理事業部会の開催時期・議題
 等について説明しました。

今後も各委員からご指導を頂き、引き続き安全・確実な処理を行ってまいります。

東京ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業環境安全委員会を開催しました

3 月 23 日、ホテルイースト 21 東京を会場とし、会場および Web 参加にて第 46 回東京ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業環境安全委員会（委員長：中杉修身 元上智大学教授）を開催しました。



環境安全委員会

委員会の概要は以下のとおりです。

議題 1 として、2021 年度下期の操業状況

議題 2 として、2021 年度東京 PCB 処理事業所 長期処理計画（改訂版）

議題 3 として、設備保全の状況

議題 4 として、東京 PCB 処理事業所の解体撤去における今後の対応等について報告しました。

会議では、事業終了に向けた今後の処理について、ご意見・ご助言をいただきました。

いただいた貴重なご意見・ご助言等を施設の運営・管理に反映し、

引き続き安全・確実な処理を行ってまいります。

※環境安全委員会は公開にて開催しており、当日配布資料は当社ホームページでご覧いただけます。

https://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/environment/pla_45_00012.html

自主清掃活動を実施しています

当事業所では、地域とのコミュニケーション活動の一環として、毎月 1 回（8 月を除く）「自主清掃」と銘打って、JESCO と運転会社合同で、当施設および隣接する公道の歩道に捨てられたゴミ、ペットボトル、缶、ビンおよびその他のゴミ等を回収する活動を行っております。今後も引き続き地域の美化に貢献できるよう活動を継続してまいります。



自主清掃活動

第 4 四半期（1 月 - 3 月）施設見学状況

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和 2 年 3 月 19 日から施設見学の受入を中止しておりましたが、令和 3 年 10 月 4 日から受入を再開しました。

令和 4 年 1 月から 3 月までの間に保管事業者等、2 団体 2 名の方に施設見学にお越しいただきました。

	1 月	2 月	3 月	計
団体数	1 団体	-	1 団体	2 団体
見学者数	1 名	-	1 名	2 名

★「事業だより」は過去の掲載分も含め以下の JESCO ホームページからご覧頂けます。
<https://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/about.html>



中間貯蔵・環境安全事業株式会社 東京 PCB 処理事業所
 〒135-0066 東京都江東区海の森二丁目 2 番 66 号
 TEL03-3599-6023

<https://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/index.html>



東京 PCB 廃棄物処理事業だより (No.70)

東京 PCB 廃棄物処理施設の運転状況について

当事業所での令和 4 年 4 月～6 月の処理実績は下表のとおりです。

廃棄物の種類	4 月～6 月 処理完了台数	操業開始からの 処理完了台数の累計
トランス類	0 台	3,797 台
コンデンサ類	627 台	83,709 台

*低濃度 PCB 廃棄物については、平成 25 年 6 月に処理を完了いたしました。

令和 4 年度東京 PCB 廃棄物処理施設の定期点検を実施しました

令和 4 年度定期点検を 5 月 9 日から 6 月 13 日の 36 日間実施しました。

期間中はすべての設備を停止して様々な検査・点検を行うと共に、施設の安全と安定操業を維持するための改善工事を行いました。

◆ 定期点検の安全大会開催

定期点検開始となる 5 月 9 日に安全大会を開催しました。

JESCO 所長による安全訓示、工事元請責任者による安全宣言などで、注意喚起と安全意識の高揚を図りました。

JESCO、協力会社一丸となって安全最優先で点検工事を進め、無事故・無災害で定期点検を終了しました。



定期点検安全大会

令和 4 年度全国安全週間の取り組み

◆ 安全大会の開催

全国安全週間（7 月 1 日～7 日）および当事業所における夏期特別安全活動期間（7 月 1 日～9 月 30 日）にあたり、7 月 1 日に JESCO および運転会社合同で、令和 4 年度安全大会を開催しました。

◎最初に JESCO 所長より以下の社長メッセージを伝達しました。

- ・ JESCO の PCB 廃棄物処理事業では、近年の労働災害は減少傾向にあるが、昨年度は、解体撤去工事で上部から落下してきた部材が指に当たり骨折する労働災害（不休業災害）が発生した。
- ・ PCB 廃棄物処理が終盤に差し掛かり、解体撤去へとフェーズが移りつつある中、各地域の御理解の源にもなっている安全確実な事業の実施の重要性を改めて認識することが必要である。
- ・ これまでの安全活動を一人一人が振り返り、安全活動について周囲の方とも積極的に議論し、安全に対する意識向上やマンネリ化防止を図ることで、労働災害防止を目指す。

◎次に、JESCO 所長より以下の訓示を行い、所員一丸となって労働災害ゼロを継続することを呼びかけました。

- ・ 東京 PCB 処理事業所において、これまでの労働災害や体験ヒヤリの経験などから、設備面や運用面の改善に積極的に取り組み、5S 活動、ヒヤリハット報告、リスクアセスメント KY 活動、教育・訓練等の活動を活発に展開することで、約 4 年間災害ゼロが継続できており、引き続き継続し発展して取組む。
- ・ 請負工事では、工事会社と計画段階から安全に関して綿密なコミュニケーションを大切に取組んでいることで、約 3 年間災害ゼロを継続できており、引き続き継続し発展して取組む。
- ・ 今後の操業面の業務変化や新規業務には、たくさんの危険が潜んでいるので、計画段階から関係者とのコミュニケーションを一層密にし、安全・衛生面を盛り込んだ計画書を作り込んで進める。

◆安全点検の実施

全国安全週間中の活動として以下の取り組みを行いました。

- 7月1日（金）：安全大会の日（所内安全大会）
- 7月2日（土）：家庭安全の日（家庭内の安全確認：自主活動）
- 7月3日（日）：同上（同上）
- 7月4日（月）：保護具安全の日（保護具の点検清掃：自主活動）
- 7月5日（火）：設備安全の日（設備不備の点検：自主活動）
- 7月6日（水）：職場環境整備の日（事務所、控室、倉庫の5S：自主活動）
- 7月7日（木）：同上（現場担当エリアの5S：自主活動）

PCB収集運搬事業者安全協議会総会・連絡会を開催しました

6月24日、JESCO 本社にて当事業所が入門を許可している PCB 収集運搬業者で構成される「PCB 収集運搬事業者安全協議会」（会長会社：東京パワーテクノロジー株式会社）の第 13 回総会が 28 社 31 名の参加により開催されました。総会では、緊急連絡体制関係の改定に関する報告がありました。

総会終了後に開催した「PCB 廃棄物収集運搬事業者連絡会」（収集運搬業者と東京 PCB 処理事業所による共催）では①東京 PCB 処理事業所の処理状況②収集運搬における注意事項（不適合事例）③アプリ「収集運搬情報交換広場」④一都三県内での積込み物（北海道 PCB 処理事業所で処理する PCB 廃棄物を含む）の搬入⑤東京エリアにおける高濃度トランス・コンデンサの期限内処理に向けた進捗状況について、それぞれ情報共有を図りました。特に⑥については、ご同席いただいた東京都環境局のご担当者より東京都における進捗状況、行政処分を含む今年度の取組スケジュール等についてご説明いただきました。

今年度末の「計画的処理完了期限」が迫る中、当事業所は収集運搬業者の方々に対し、PCB 廃棄物の取扱時及び収集運搬時の安全対策の呼びかけを引き続き実施してまいります。

第 1 四半期（4 月 - 6 月）施設見学状況

令和 4 年 4 月から 6 月までの間に、中学生 1 団体 27 名に施設見学にお越しいただきました。

	4 月	5 月	6 月	計
団体数	1 団体	-	-	1 団体
見学者数	27 名	-	-	27 名



中学生の見学

★「事業だより」は過去の掲載分も含め以下の JESCO ホームページからご覧頂けます。

(<https://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/about.html>)



中間貯蔵・環境安全事業株式会社 東京 PCB 処理事業所

〒135-0066 東京都江東区海の森二丁目 2 番 66 号

TEL03-3599-6023

<https://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/index.html>



東京 PCB 廃棄物処理事業だより (No.71)

東京 PCB 廃棄物処理施設の運転状況について

当事業所での令和 4 年 7 月～9 月の処理実績は下表のとおりです。

廃棄物の種類	7 月～9 月 処理完了台数	操業開始からの 処理完了台数の累計
トランス類	2 台	3,799 台
コンデンサ類	900 台	84,609 台

*低濃度 PCB 廃棄物については、平成 25 年 6 月に処理を完了いたしました。

ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会 東京 PCB 処理事業部会を開催しました

8 月 1 日、JESCO 本社を会場に、会場および Web 参加にて 2022 年度第 1 回東京 PCB 処理事業部会（主査：永田勝也早稲田大学名誉教授）を新型コロナウイルス感染拡大防止対策の実施およびソーシャルディスタンスを確保した中で開催しました。

部会の概要は以下のとおりです。

議題 1 として、2021 年度東京 PCB 処理事業所の処理状況

議題 2 として、東京 PCB 処理事業所 長期保全計画に基づく 2021 年度の実施項目

議題 3 として、東京 PCB 処理事業所 2022 年度これまでの操業状況と設備保全の実施状況

議題 4 として、東京 PCB 処理事業所 PCB 廃棄物処理施設の解体撤去の概要及び進め方

議題 5 として、2022 年度東京 PCB 処理事業部会の開催時期・議題

議題 6 のその他として、東京 PCB 処理事業所 低濃度 PCB 処理施設(プラント設備)解体撤去工事実施計画書(案)について説明しました。

今後も各委員からご指導を頂き、引き続き安全・確実な処理を行ってまいります。



東京 PCB 処理事業部会

定期点検で更新した機器の解体を実施しました

2022 年度の定期点検で老朽化により性能の維持が困難となった有機溶剤処理装置の吸着塔 3 基を更新しました。撤去した吸着塔は、大型変圧器・コンデンサ等の解体作業に使用している大型五面加工機による当事業所の解体処理技術を用いて、安全確実な作業により解体し、洗浄処理を経て有価物として払出しました。

今回の解体作業から得たタンク解体のノウハウは、今後の当事業所設備の解体・撤去に活かして参ります。

(解体作業期間：6 月 10 日～ 8 月 15 日)



大型五面加工機による解体作業

保安防災研修会を開催しました

9 月 27 日、防災月間に合わせて保安防災研修会を開催しました。

研修会では、保安防災に関する法令研修、大規模地震をテーマに地震や津波の基本的なメカニズムについて学習しました。保安防災実務に関する法的な位置付けの理解を深めると共に、首都直下型地震、南海トラフ地震等の大規模地震が 70～80%の確率で起こると言われている中、大規模災害に対する備えや行動等、災害時を想定して日頃からの準備が身を守る第一歩だと再認識できた研修でした。



資料：「国土交通省 HP 知りたい！地震へのそなえ」抜粋



保安防災研修会

環境報告書 2022 を発行しました

JESCO では、昨年度の事業活動に係る環境配慮等の状況をとりとめた「環境報告書 2022」を 9 月 30 日に公表しました。

この報告書は、環境保全に係る当社の事業の概要や進捗状況、各事業における環境と安全に対する取り組みを積極的にお知らせするために、毎年発行しているものです。

また、情報公開、地域や株主とのコミュニケーション、コーポレートガバナンス、事業活動と SDGs とのつながり、新型コロナウイルス対策等についても記載しています。

発行に当たっては、開示情報の信頼性確保のため、第三者審査を実施しています。

※『環境報告書 2022』は、当社のHPにも掲載しております。是非ご覧ください。

(<https://www.jesconet.co.jp/company/environment/index.html#anchor03>)

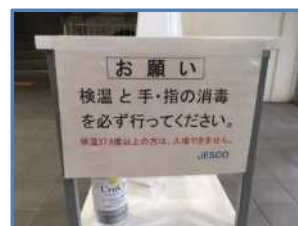


第2四半期（7月 - 9月）施設見学状況

令和 4 年 7 月から 9 月までの間に、行政関係者及びスーパーエコタウン見学会の参加者等、3 団体 37 名に施設見学にお越しいただきました。

お越しいただいた見学者全員に、新型コロナウイルス対策として施設入場時の検温・消毒にご協力をいただき、見学会場での座席についてもソーシャルディスタンスを確保いただく等、感染防止にご協力いただきました。

	7月	8月	9月	計
団体数	1 団体	-	2 団体	3 団体
見学者数	27 名	-	10 名	37 名



★「事業だより」は過去の掲載分も含め以下の JESCO ホームページからご覧頂けます。

(<https://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/about.html>)



中間貯蔵・環境安全事業株式会社 東京 PCB 処理事業所

〒135-0066 東京都江東区海の森二丁目 2 番 66 号

TEL03-3599-6023

<https://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/index.html>